

食料は国民の生命に直接影響する重大な事項であり、国の輸入制限や検疫・防疫体制の強化は食糧安全保障の観点からして、厳しく行つてほしいものである。

メキシコ各地で目に付いたことは、ビニール製品の容器や飲料水のペットボトル等の残骸(ゴミ)が路地裏、サボテン畑、ズッキーニ畑や山地等全土にわたり散乱していた。

環境への配慮の意識は無いのか、回収処理など行政としての施策は全く立ち後れていると思われる。

水の汚れは食糧への汚染、ひいては人体への汚染であり、環境の破壊は生命の破壊と考えなければならぬ。

観光で訪れる日本人は年間約一万人ほどと聞く。まだまだ少ないが多くの遺跡・世界遺産を有する国であり、日本からの観光客も増えることと思われる。

遠い国が近い国として付き合えればと思う。

再度のメキシコ観光を夢見ながらテキキーラで酔った。

農業を体験して

楽しい野菜作り

寿小 五年

藤森 翔一

ぼくたちのクラスは昨年、総合学習でいろいろな野菜作りをしました。落花生が土の中にできたのを初めて見た人もいて、びっくりしていました。うりや大根のつけものもやりました。これは、家の人にとてもおいしいと言ってもらえました。



モロヘイヤ、二十日大根、なすなどは、たくさん連れてお家のおみやげに持って帰ったりしました。

初めての手植え

会田小 五年

熊田 結希



てはいいなかったのですが、まっすぐ植えられることはできて良かったです。

自分の場所が終わったあと、私はまだやっている人に、苗を渡したりしていました。

田んぼを見ると、機械で植えたように、まっすぐ植えたことがよく分かりました。

これからよく根がはり、ぐんぐん育ってほしいです。そして、一つぶでも多く、お米がなつてほしいです。

どろんこになつたけど、天気もよくて、いい一日でした。手で植えることは、思ったよりおもしろかったです。



大きく育って

らんどん作つていきたいです。田植えが始まりました。私の目標は、「苗を五・六本を目安にして植える」とこと「まっすぐ植えること」でした。

友達のおじいさんが植えやすいように、線を引いてくださいました。

田んぼへ入りましたこの日は天気がよくて、田んぼの水や土が温かかったです。最初は、ちゃんといねたばをかぞえていて、五本ずつ植えていきましたけれど、真ん中の所で多く植えてしまつたりしました、曲がつ



ちゃんとかぞえて